



図書館だより

4月



NO.1

2009/04/06

ノートルダム学院小学校図書館

入学・進級おめでとうございます

新しい出会いがいっぱいの4月です。学校図書館でも、たくさんの新しい本があなたを待っています。今年もたくさんの本から心の栄養をもらいましょう。

ところで「図書館」という施設はいつごろからあったのでしょうか。

紀元前600年ころ、アッシリア帝国では、粘土板の本を集めて文庫を作っています。古代で一番大きい図書館は、紀元前300年ころにエジプトのアレキサンドリア市の学校の中に建てられたもので、パピルスの本が50万部もあったそうです。

日本では、飛鳥時代の大宝律令によってできた図書寮が本をあつかう役所の始まりです。1950年（昭和25年）、図書館法が公布されたこと記念して4月30日は**図書館記念日**となっています。

図書館では

- ① みんなが読みたい本や、子どもの時に読んでおきたい本を集め、読書の習慣が身につくようにします。
- ② 毎日の学習に必要な資料を集めて、みなさんが使えるようにします。
- ③ 調べ学習や読書をする場を提供します。



図書館のきまりをまもって、楽しく読書を楽しみましょう！！



図書館のきまり

- 1・かならず代本板（だいほんばん）を使います。名前が見えるように本だなに入れましょう。
- 2・かならず、コンピュータを通して借りましょう。
- 3・コンピュータの画面をよく見て、ちゃんと「かりる」「かえす」になっているか確かめましょう。
- 4・借りた本は一週間以内に返します。一週間で読み終わらないときは、一度返してもう一度かりなおします。
- 5・本に書き入れたり、切り取ったりしません。
- 6・デジタル情報コーナーのコンピュータは、調べ学習用です。

ポプラディアとエンカルタのデジタル百科事典が使えます
遊びのためには使いません！。



学級文庫について

- 1・学級文庫の本は、教室の中で読みます。家には持って帰りません。
- 2・読み終わったら、本だなにかえしましょう。
- 3・クラスで学級文庫のかかり（図書係）をきめましょう。本がそろっているか調べたり、本の整理せいとんなどをしましょう。

うれしいお知らせ！！

今年も、てのひら文庫読書感想文優良校賞記念文庫として、「ほんとうにあった感動物語」シリーズ、「ゆかいなヘンリーくん」シリーズ、「小さな恋のものがたり」シリーズを入れました。

**わからないことは、図書委員や先生に聞いてください
本はみんなのものです。**

大切に、ていねいにとりあつかいましょう。